

【情報提供】

# チームで進める働き方改革

留萌管内学校における働き方改革推進会議



初山別中学校の取組



令和3年9月28日(火)

初山別村立初山別中学校長

嶋本佳世子

# 初山別中学校働き方改革推進の経過

1

「北海道アクション・プラン」及び「初山別村アクション・プラン」を踏まえて

## R 1 8月 初中版働き方改革プラン

### ◎アクション・プランに準じた取組の試行

- ・部活動について、週2日以上 of 休養日の設定
- ・定時退勤日月2回、及び定時退勤週間年2回の設置 など

### ◎新年度に向けた業務改善・効率化アイデア募集

## R 2 4月 初中版働き方改革プラン

### ◎職員のアイデアを踏まえた業務の在り方

- ・重点目標の設定
- ・「学校における働き方改革の手引 Road 中学校編」を生かした取組
- ・学校職員人事評価、学校設定項目に設定
- ・働き方改革プロジェクト委員会設置

「北海道アクション・プラン」及び「初山別村アクション・プラン」(第2期)を踏まえて

## R 3 4月 初中版働き方改革プラン

### ◎「働き方改革推進事業」の指定

### ◎働き方改革推進校として確実に取り組むことの設定

- ・Road第5章に掲げる取組
- ・在校等時間の可視化によるワークライフバランスに係る職員の意識向上
- ・学校独自の取組
- ・北海道アクション・プランに掲げる取組

### ◎詳細なロードマップの提示

R1.620

## 初中版働き方改革プラン

### 1 取組の趣旨

「北海道アクション・プラン」及び「初山別村アクション・プラン」を踏まえて、本校の教職員一人一人が、その専門性を高め、生徒に対して効果的な教育活動を行うことを通して、教育の質を一層向上させる。

### 2 期 間

令和元年7月～令和2年3月

### 3 具体的な目標

- (1) 月当たり時間外勤務 45 時間以内
- (2) 部活動について、週2日以上 の休養日の設定
- (3) 定時退勤日 月2回 の設定及び年2回 の定時退勤週間の設定
- (4) 学校開庁日 年9日 以上の実施

### 4 具体的な取組

- (1) 部活動に関わる取組
  - \*バレー部、卓球部、文化部における週2日の休養日の設定
  - \*各部における1日の練習時間2時間程度
- (2) 仕事と生活のバランスを図る取組の推進
  - \*定時退勤日（月2回）、定時退勤週間（年2回）の実施
- (3) 長期休業中の学校開庁日の認定（年9日）
- (4) 勤務時間を客観的に把握する取組

\*一人一人の退勤時間の把握（2学期から）

- (5) 運動会、学校祭、街頭指導等における変形労働時間制の活用
- (6) 学校行事の見直し（規模、内容、実施日等）

### 5 タイムスケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
部活動 開庁日	部活動週2日休養、1日練習2時間												
勤務把握 制度活用				休							休		
				定時退勤の把握									
						定		定				定	

## 新年度に向けた業務改善・効率化アイデア募集

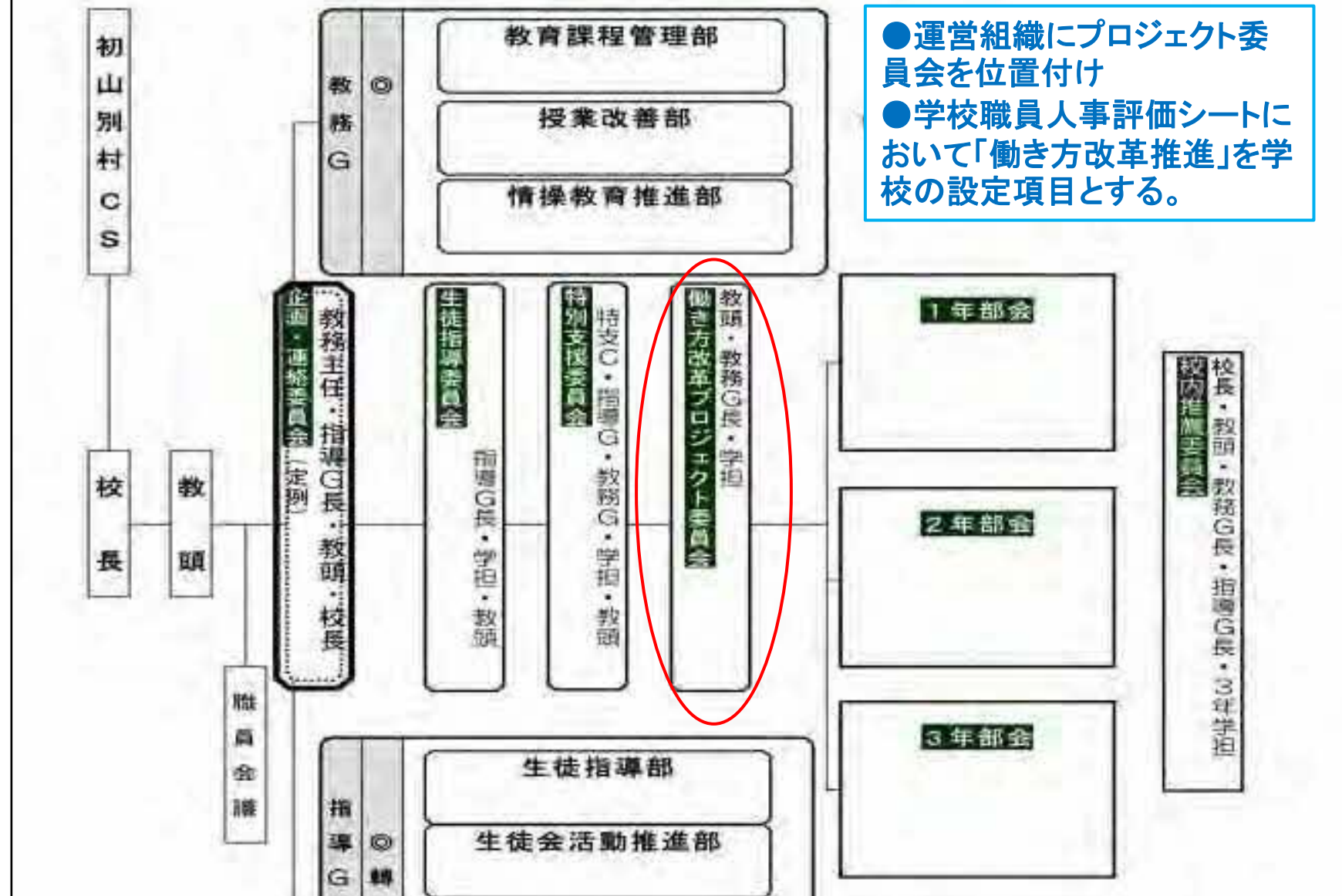
約束通り、新年度に向けた業務改善を進めていきますので、ご協力をお願いします。「校長便り」でも書きましたが、学校には法律上義務付けられているものも多くあります。しかしやることが「当たり前」になっている業務の中には、目的に応じて「これって、本当に必要か?」とか、「もう少し効率的にできないか?」などを改めて問い直すのは大切なことです。そして「働き方改革」は…

これまでの働き方を見直し、教員が業務の質を高めるとともに、日々の生活や教職人生を豊かにすることで、自らの専門性や人間性を高め、子どもたちに対して効果的な教育活動を行い教育の質を高める。(「北海道アクション・プラン」より)

以上のように、時間を作って、「よりよい授業をつくりたい!」「子どもにとってより価値のある活動を考えたい!」という目標に立ち、「業務改善・効率化のアイデア」を募集します! 日頃「??」と考えているものをあげてみてください。もちろん、自分は必要ないと思っても、ある面からみるととても大事な業務もあるでしょう(空気みたいな業務・かな)。また、「こんな業務カット、カット!」という勢いアイデアなどは少し困っちゃうのですが…とにかくやってみましょう! 募集締切は2月14日(金)迄です。データがよい方は、「学校-R2業務改善」に入れていきます。

改善・効率化対象事業	「具体的にどうする?」	「変えるのに大変なこと」
(例) 職員会議のペーパーレス化	提案物のデータをPDF化し、「職員会議」など名前を付けた特定のフォルダに保管し、会議時に一齐に閲覧して、会議を進行	<ul style="list-style-type: none"> <li>* データ管理は誰が?</li> <li>* 提案物にメモができない</li> <li>* 提案物に変更になった場合どうする。</li> <li>* そもそもPDFは同時閲覧可能か</li> </ul>

令和2年度 初山別中学校 学校運営組織



- 運営組織にプロジェクト委員会を位置付け
- 学校職員人事評価シートにおいて「働き方改革推進」を学校の設定項目とする。

## R2 初中版働き方改革プラン

【趣旨】仕事と生活の調和を図りながら、本校の教職員一人一人が、その専門性を高め、生徒に対して効果的な教育活動を行うことを通して、教育の質を一層向上させる。

◆北海道アクション・プラン、初山別村アクション・プランにより現在までに確実に取り組んでいること

### R2 重点目標

**全員の参画意識高める組織的な業務推進と超過勤務時間のさらなる縮減（時間外在校時間を月45時間以内）**

◎Action 1 本来担うべき業務に専念できる環境の整備

- ・業務改善に向けた意識の共有  
(日1 職員のアイディアを踏まえた業務の在り方 R2、4月より)

◎Action 2 部活動指導にかかわる負担の軽減

- ・バレー部、卓球部、文化部における週2日の休養日の設定
- ・各型における1日の練習時間2時間程度

◎Action 3 勤務時間を意識した働き方の推進と学校運営体制の充実

- ・長期休業期間中における「学校閉庁日」の設定（年9日）
- ・定時退勤日（月2回）、（定時退勤週間（年2回）の実施
- ・勤務時間を客観的に把握する取り組み（在校時間の可視化）
- ・運動会、学校祭、街頭指導等における変形労働時間制の活用
- ・業務改善に向けた意識の共有  
(日1 職員のアイディアを踏まえた業務の在り方 R2、4月より)

◆R2 4月からの実践（職員のアイディアを踏まえた業務の在り方）

- チームとしての業務推進
  - ・各分掌G会議・企画連絡委員会の計画的な運営と業務分担（組織で動く）
  - ・毎日の朝の打合せを、月・木・金の週3回へ  
(各分掌G一括型業務型の指導型通信の活用)
- ・会議書類のPCによるペーパーレス化（印刷をやめてみる「プレスクラップ」)

◆今年度の具体的な取組

- 部活動の活動方針の実施
- 業務精選の取組の推進
- 学校行事の在り方の見直し

◆業務での改善推進の視点

- ・手順の標準化＝業務処理手順の「ばらつき」を整理する。誰でもできるやり方。
- ・作業の平準化＝特定の職員に集中している業務を分散し、負担を均等にする。
- ・業務の廃止＝教育目標達成を第一と考えた上で、  
「北海道の学校における働き方改革手引き - Road 中学校編」より

◆働き方改革推進ロードマップ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
推進体制構築												
業務精選												
行事精選												

※勤務時間は標準の業務による超過勤務時間の削減に  
※行事精選・業務精選は働き方改革・業務改善の取り組み

## R2 初中版働き方改革プラン

【趣旨】仕事と生活の調和を図りながら、本校の教職員一人一人が、その専門性を高め、生徒に対して効果的な教育活動を行うことを通じて、教育の質を一層向上させる。

◆北海道アクション・プラン、初山別村アクション・プランにより現在までに確実に取り組んでいること

### R2 重点目標

①

**全員の参画意識高める組織的な業務推進と超過勤務時間のさらなる縮減（時間外在校時間を月45時間以内）**

◎Action1 本来担うべき業務に専念できる環境の整備

- ・業務改善に向けた意識の共有  
(R1 職員のアイデアを詰まえた業務の在り方 R2、4月より)

◎Action2 部活動指導にかかわる負担の軽減

- ・バレー部、卓球部、文化部における週2日の休養日の設定
- ・各部における1日の練習時間2時間程度

◎Action3 勤務時間を意識した働き方の推進と学校運営体制の充実

- ・長期休業期間中における「学校閉庁日」の設定（年9日）
- ・定時退勤日（月2回）、（定時退勤週間（年2回）の実施
- ・勤務時間を客観的に把握する取り組み（在校時間の可視化）
- ・運動会、学校祭、術道指導等における変形労働時間制の活用
- ・業務改善に向けた意識の共有  
(R1 職員のアイデアを詰まえた業務の在り方 R2、4月より)

◆R2 4月からの実践（職員のアイデアを詰まえた業務の在り方）

②

■チームとしての業務推進

- ・各分掌G会議・企画経営委員会の計画的な運営と業務分担（組織で動く）
- ・毎日の朝の打合せを、月・水・金の週3回へ  
(各分掌G一括提案型の指導部連席の活用)
- ・会議種類のPCによるペーパーレス化（印刷をやめてみる【プレスクラップ】）

◆今年度の具体的な取組

- 部活動の活動方針の実施
- 業務精選の取組の推進
- 学校行事の在り方の見直し

◆業務での改善推進の視点

- ・手順の標準化・業務選定手順の「ばらつき」を整理する、誰でもできるやり方、
- ・作業の単純化・特定の教員に集中している業務を委分限し、負担を均等に分散する、
- ・業務の廃止・教員研修達成を第一に考えたこと。  
「北海道の学校における働き方改革手引き Road1 中学校編」より

③

◆働き方改革推進ロードマップ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
体制の確保												
業務精選			定時退勤日等の実施に向けた取り組みの可視化									
行事精選			学校行事・学校運営に業務を改善・業務選定の場を設ける									



## R2 働き方改革プロジェクト委員会

## 【働き方改革の目的】

仕事と生活の調和を図りながら、本校の教職員一人一人が、その専門性を高め、生徒に対して効果的な教育活動を行うことを通して、教育の質を一層向上させる。

- ◆【R1年度の概要より、今年度実現していること、積み残しとなっている課題】 ■実現していること ■積み残し

## ■校内における各種会議の在り方について

- ・職員会議の時間短縮（周知・報告・確認事項を設け、協議事項を絞る）
- ・朝打ちの週3回化
  - \*指導上必要な会議もあります。短い時間で全体が理解をして指導しなければならない時。
  - 〈生徒指導委員会など常設ではないもの〉
  - \*コロナ禍の影響がありましたが、今年度は、6月、3年生の部活動の在り方について担当者会議をもっていただきました。

## ■校内データの管理

- ・共有フォルダへ確実に
- ・サーバー整理（とても使いやすいものになっています。）

## ■部活動担当者の交代制（全ての部活において）

- ・〈別紙〉

## ◆【R2年度業務改善の視点より、変更行えそうなることに絞って】

改善事項	分掌意見	働き方P提案
*家庭訪問を学校での二者面談へ（教務G）		*分掌意見の通り、家庭訪問を廃止し二者面談へ
*生徒手帳の廃止（指導G）	*現在30冊程の残があるが、テプラでの修正箇所が、多すぎる。	*この機会に、自校印刷で新たな形を考える方向で。
*全校朝会での先生方の話（指導G）		*職員会議での係からの提案・確認通り、廃止し、校長講話を行う。
*部活動複数体制を生かした分担制（指導G）		*バレー部は、平日の複数体制を維持できない日があるが単独少人数を考慮して卓球部と同じ方法で行う。

## R3 初中版働き方改革プラン

【目指す学校の姿】仕事と生活の調和を図りながら、本校の教職員一人一人が、その専門性を高め、生徒に対して効果的な教育活動を行うことを通して、教育の質を一層向上させる。

◆働き方改革推進事業推進校として確実に取り組むこと

### R3 重点目標

**全員の参画意識高める組織的な業務推進と超過勤務時間のさらなる縮減（時間外在校時間を月45時間以内）**

①

#### ◎Road実行計画における取組

- ・業務訪問の廃止 → 学校における二者面談として実施
- ・発行形態等の工夫による学級だより製作場における負担軽減
- ・SSSの清掃補助によるゴミ処理程度の清掃で済ませる日の設定
- ・部活動の複数体制を生かした休養日の設定

#### ◎生徒指導活動の可視化によるワークライフバランスに関する意識の向上

- ・出退勤管理システムのデータを無断でフォードバックして超過勤務の原因を分析
- ・分析を基に、職員の状態向上を図る研修を年2回実施

#### ◎学校業務の効率化

- ・各行事、分掌反省等に業務改善の視点を盛り込み、コアチームで新たな取組を検討
- ・環境改善の取組

#### ◎北海道アクションプランにおける取組

- ・ICTを活用した業務推進（定型業務に係る所要時間の50%削減）
- ・担任給養型教師への働き方改革を踏まえたメンター研修の実施
- ・合理的で効果的な部活動の推進（部活動における休日の超過勤務の50%削減）

◆これまで行ってきた取組として、徹底・強化すること

- チームとしての業務推進
  - ・各分掌G会議・企画調整委員会の計画的な運営と業務分担（組織で動く）
  - ・打合せの効率化（各分掌G一括提案型の指導部通信の活用）
  - ・職員会議における協議事項の精選
- 部活動の複数体制による休養日の設定
- 学校行事の在り方の精選し

◆業務での改善推進の視点

- ・仕事の標準化 → 業務標準手順の「ばらつき」を整理する。誰でもできるやり方。
- ・作業の平準化 → 特急の業務に集中している業務量を分散し、負担を均等にする。
- ・業務の廃止 → 教育目標達成を第一と考えた上で。

〔北海道の学校における働き方改革手引き Road 中学校編〕より

◆働き方改革推進ロードマップ

②



・SSSの清掃補助によるゴミ拾い程度の清掃で済ませる日（B日課）の設定 【6月第2週より施行】

【R3初山別小学校日課表】

【R3初山別中学校日課表】 金曜をB日課へ

時刻	月	火	水	木	金	土	日
8:00	朝読書	朝読書	朝読書	朝読書	朝読書	朝読書	朝読書
8:15	朝読書	朝読書	朝読書	朝読書	朝読書	朝読書	朝読書
8:30	朝読書	朝読書	朝読書	朝読書	朝読書	朝読書	朝読書
9:00	1校時	1校時	1校時	1校時	1校時	1校時	1校時
9:30	2校時	2校時	2校時	2校時	2校時	2校時	2校時
10:00	中休み	中休み	中休み	中休み	中休み	中休み	中休み
10:30	3校時	3校時	3校時	3校時	3校時	3校時	3校時
11:00	4校時	4校時	4校時	4校時	4校時	4校時	4校時
12:00	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食
12:30	5校時	5校時	5校時	5校時	5校時	5校時	5校時
13:00	5校時	5校時	5校時	5校時	5校時	5校時	5校時
14:00	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時
15:00	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時
16:00	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時
17:00	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時
18:00	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時
19:00	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時

時刻	月	火	水	木	金	土	日
8:00	朝読書	朝読書	朝読書	朝読書	朝読書	朝読書	朝読書
8:15	朝読書	朝読書	朝読書	朝読書	朝読書	朝読書	朝読書
8:30	朝読書	朝読書	朝読書	朝読書	朝読書	朝読書	朝読書
9:00	1校時	1校時	1校時	1校時	1校時	1校時	1校時
9:30	2校時	2校時	2校時	2校時	2校時	2校時	2校時
10:00	3校時	3校時	3校時	3校時	3校時	3校時	3校時
10:30	4校時	4校時	4校時	4校時	4校時	4校時	4校時
11:00	5校時	5校時	5校時	5校時	5校時	5校時	5校時
11:30	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時
12:00	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時
12:30	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時
13:00	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時
13:30	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時
14:00	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時
14:30	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時
15:00	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時
15:30	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時
16:00	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時
16:30	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時
17:00	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時
17:30	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時

月、水を朝読書  
火、木を朝読書

S B①便で下校する生徒  
15:40まで待機

S B②便 17:40

S B下校①便は、  
小1 5:40と同じ便で

## 働き方改革プロジェクト(環境改善の取組)

本校は、「働き方改革推進校」として務の精選と効率化によって、働き方改革が進んでいます。そんな中、教育雑誌等の欄には「環境改善」の取組の紹介がずらり。“片付けから始める仕事革命”とか“職員室のモノ、1t捨てたら残業減りました！”などの見出しが並んでいます。文科省でも“学校における働き方改革は、特効薬のない持久戦です”とっています。

先生方の自己目標シートにも、「文書やデータの整理整頓」との意見が挙がられています。

そこで、『できる人が、できるところから』を合い言葉に文書の整理整頓から進めてみよう！と思っています。



### 1 金庫の整理

皆さんが大事な物をしまっている金庫。でも、ちょっと乱雑な気がします。→整理・整頓したいと思います。(夏休み中かな?)この文書だけは触らないで！という文書などがありましたら、事前にお伝えいただけると有り難いです。

### 2 保管ファイルの整理

大事な文書は職員室の共有の棚に保管されています。年度毎(過去3年、文庫によって5年)に整理され、時系列に並べてファイリングされていたら(もちろんデータも)、作業効率は倍になると思います。

→『分掌』『行事』という具合に、ざっくりと分類して同じようなラベリングをし



館で共有しているこの棚を『分掌』『行事』などで、割り当てて整理するのはいいかな?



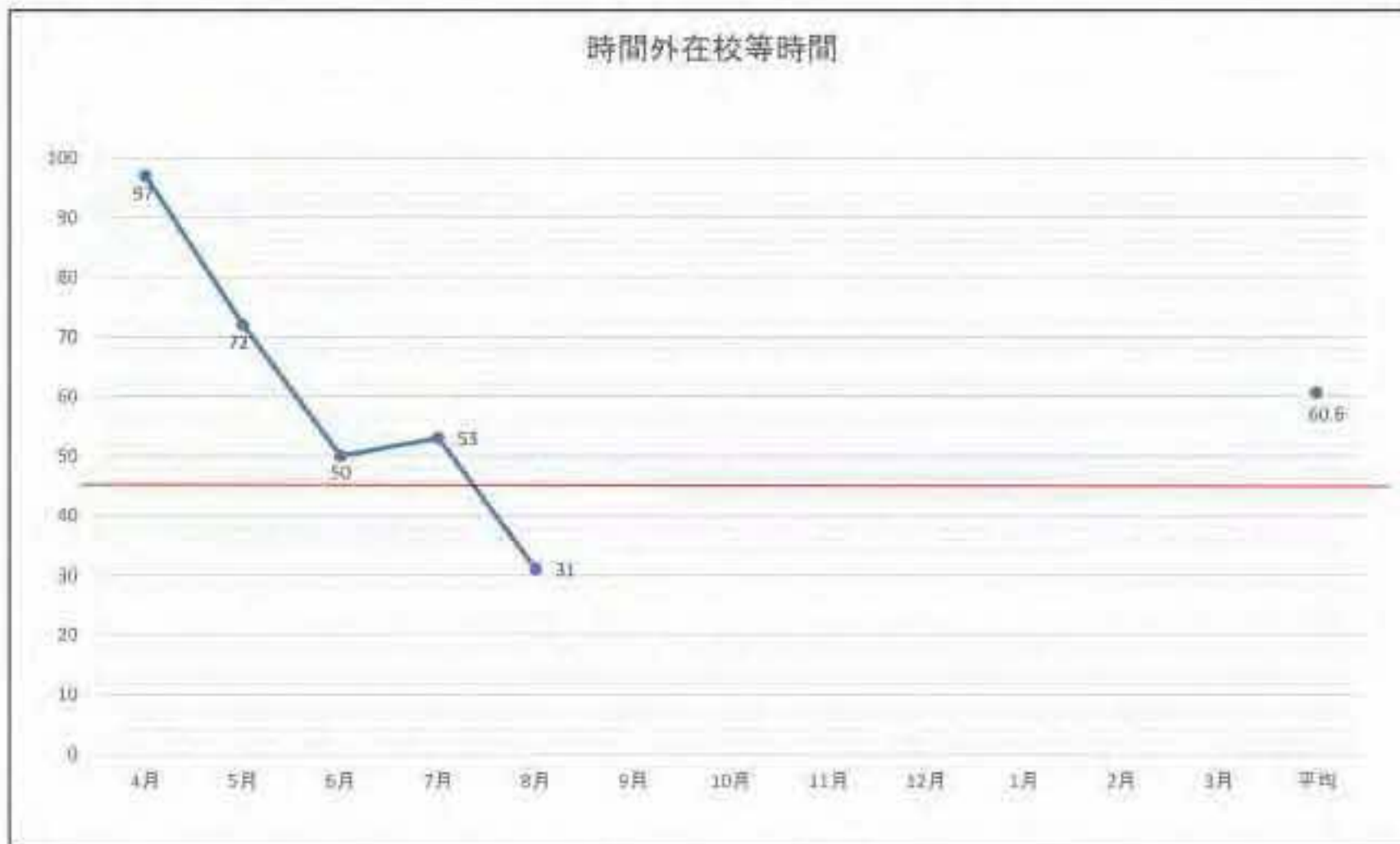
校長室の棚は学校(別)、別山包材(別)、留め管内(別)と色分けしてみました。(自慢…じゃないですよ)

### 3 先生方からアイデアを募って

いろいろとアイデアをもっている方はたくさんいるはず…。でも、私がやっているのかな?私の仕事じゃないし…などの思いがあると一歩踏み出せませんよね。→皆さんから、片付けのアイデアを募りたいと思います。アイデアを出した人が担当する！なら、負担が重いので、皆さんで協力し合いながら、得意な人やわかっている人と相談しながら進めたいと思います。(もし、お手伝いいただける方がいらっしゃいましたらお声掛けください。)

働き方改革プロジェクト委員会 2023.06.16

働き方改革プロジェクト(環境改善の取組)					
項目	内容	担当・進捗	状況	予定・進捗	備考
1	金庫	共有の金庫の整理	7月10日、職員室の金庫を整理し、整理し終わった。		
2	保管ファイル	職員室の保管ファイルの整理	7月10日、職員室の保管ファイルを整理し、整理し終わった。		
3	資料室の整理	資料室の整理	7月10日、資料室の整理を進めている。		
4	作業効率	作業効率の向上	7月10日、作業効率の向上を進めている。		
5	環境改善	環境改善の取組	7月10日、環境改善の取組を進めている。		



## 働き方に関する意識調査アンケート(初山別中学校版)

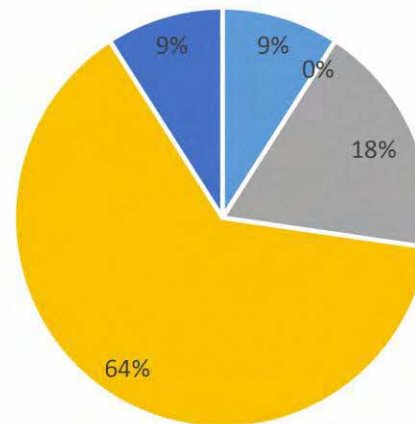
お名前

		回答								
1	あなたの平均的な在校時間はどのくらいですか。	1 6時間未満	2 8-9時間	3 9-10時間	4 10-11時間	5 11-12時間	6 12-13時間	7 13-14時間	8 14時間以上	
2	あなたは、勤務を要しない日(土・日・祝日・振替休日)に月平均でどの程度勤務していますか。(部活動による試合、発表会等全て含む)	1 0日-1日	2 2-3日ぐらい	3 4-5日ぐらい	4 6-7日ぐらい	5 8-9日ぐらい	6 10日	7	8	
3	あなたは現在、仕事の内容ややりがいを感じていますか。	1 感じていない	2 どちらかというと感じていない	3 どちらともいえない	4 どちらかというと感じている	5 強く感じている	6	7	8	
4	あなたは現在、仕事の内容や職場の人間関係でストレスを感じていますか。	1 感じていない	2 どちらかというと感じていない	3 どちらともいえない	4 どちらかというと感じている	5 強く感じている	6	7	8	
5	あなたは、現在のこ自身の時間外の勤務時間を減らしていきたいと思えますか。	1 強く思う	2 ある程度思う	3 どちらともいえない	4 あまり思わない	5 思わない	6	7	8	
6	あなたは、現在、時間外勤務を減らす工夫をしていますか	1 よく工夫をしている	2 工夫をしている	3 どちらともいえない	4 あまり工夫していない	5 工夫していない	6	7	8	
7	現在校では、超過勤務の要因となっていると感じる業務について3つ選択してください。	1 担当する授業時数	2 授業準備	3 成績処理	4 生徒指導	5 保護者対応	6 校務分掌業務	7 会議や打ち合わせ	8 その他(下の欄へ)	10分選択
8	超過勤務を行った理由について、次の選択肢から3つ選択してください。	1 業務量が多い	2 勤務時間に変更される活動への業務(新活動等含む)	3 提出物の集計など事務的な作業	4 納得できるまで仕事に取り組みたい	5 仕事を見過す雰囲気がない	6 長時間働くことが評価される	7 職場に帰りづらい雰囲気がある	8 その他(下の欄へ)	10分選択
9	超過勤務の削減や業務負担の軽減に効果があったと感じている取組について全て選択してください。	1 最終退勤時間の設定	2 定時退勤目的の設定	3 学校閉校日の設定	4 部活動の複数体制による休業日の設定	5 SSSの配置による日課の設定	6 家庭訪問の廃止、学校だよりの印刷発行	7 学校行事の見直し	8 その他(下の欄へ)	15分選択
10	働き方改革に取り組む中で、あなたが感じていることについて全て選択してください。	1 退勤時間を意識して取り組むようになった	2 教材研究や授業準備の時間が取れている	3 生徒と向き合うための時間が取れている	4 職場内で協力し合えるようになった	5 精神的にゆとりができた	6 休暇を取りやすくなった	7 生活習慣が改善された	8 その他(下の欄へ)	15分選択

記述 1	7-その他(超過勤務の要因)	
	8-その他(超過勤務の理由)	
	9-その他(効果があった取組)	
	10-その他(感じていること)	
記述 2	今年度の取組で特に働き方改革につながったと思うことがあればお書きください。	
記述 3	今後、こんなことに取り組みば業務改善に繋がると思うアイデアがあればお書きください。	

3	3 あなたは現在、仕事の内容でやりがいを感じていますか。	
1	感じていない	9%
2	どちらかというと感じていない	0%
3	どちらともいえない	18%
4	どちらかというと感じている	64%
5	強く感じている	9%

3 あなたは現在、仕事の内容でやりがいを感じていますか。

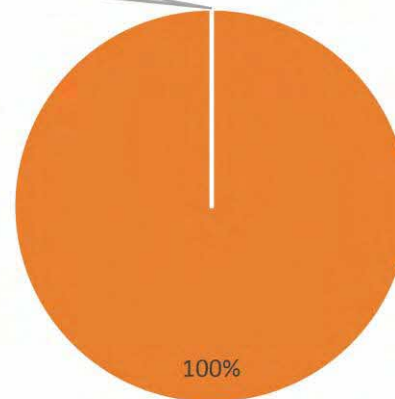


- 1 感じていない
- 2 どちらかというと感じていない
- 3 どちらともいえない
- 4 どちらかというと感じている
- 5 強く感じている

5	5 現在のご自身の時間外の勤務時間を減らしていきたいと思いませんか。	
1	強く思う	0%
2	ある程度思う	100%
3	どちらともいえない	0%
4	あまり思わない	0%
5	思わない	0%

5 現在のご自身の時間外の勤務時間を減らしていきたいと思いませんか。

0% 0% 0%

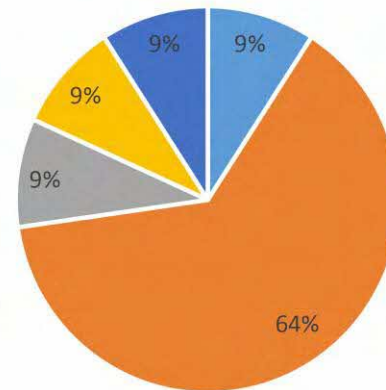


- 1 強く思う
- 2 ある程度思う
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり思わない
- 5 思わない



6	あなたは、現在、時間外勤務を減らす工夫をしていますか	
1	よく工夫をしている	9%
2	工夫をしている	64%
3	どちらともいえない	9%
4	あまり工夫していない	9%
5	工夫していない	9%

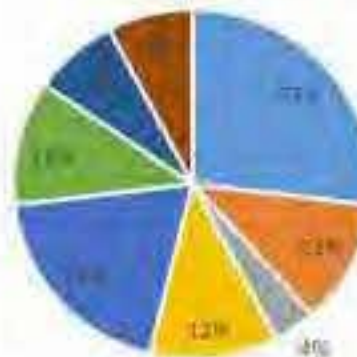
6 あなたは、現在、時間外勤務を減らす工夫をしていますか



- 1 よく工夫をしている
- 2 工夫をしている
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり工夫していない
- 5 工夫していない

10	働き方改革に取り組む中で、あなたが感じていることについて全て選択してください。	
1	通勤時間を意識して取り組むようになった	27%
2	教材研究や授業準備の時間が取れている	12%
3	生徒と向き合うための時間が取れている	4%
4	職場内で協力し合えるようになった	12%
5	精神的にゆとりができた	19%
6	休暇を取りやすくなった	12%
7	生活習慣が改善された	8%
8	その他(下の欄へ)	8%

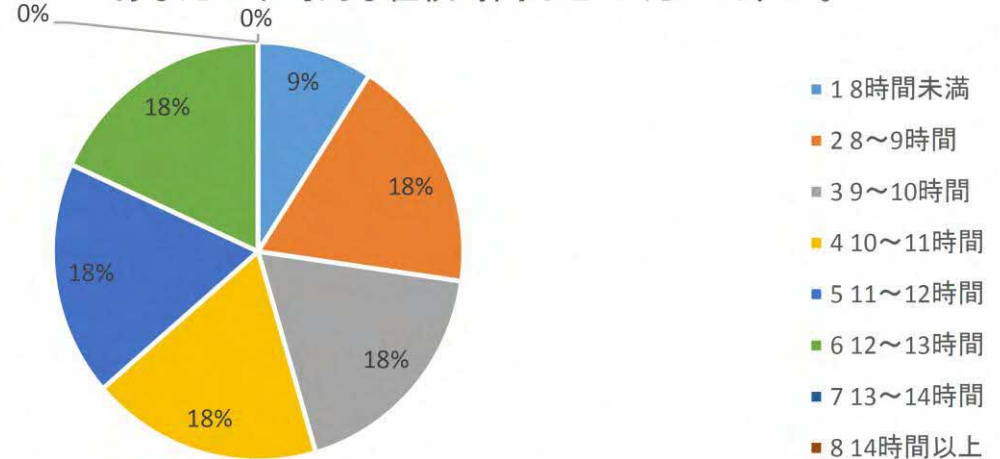
10 働き方改革に取り組む中で、あなたが感じていることについて全て選択してください。



- 1 通勤時間を意識して取り組むようになった
- 2 教材研究や授業準備の時間が取れている
- 3 生徒と向き合うための時間が取れている
- 4 職場内で協力し合えるようになった
- 5 精神的にゆとりができた

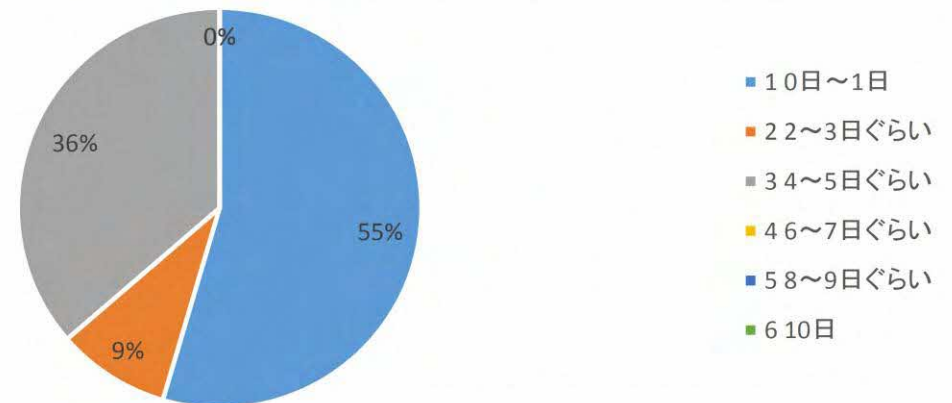
1	1 あなたの平均的な在校時間はどのくらいですか。	
1	8時間未満	9%
2	8～9時間	18%
3	9～10時間	18%
4	10～11時間	18%
5	11～12時間	18%
6	12～13時間	18%
7	13～14時間	0%
8	14時間以上	0%

1 あなたの平均的な在校時間はどのくらいですか。



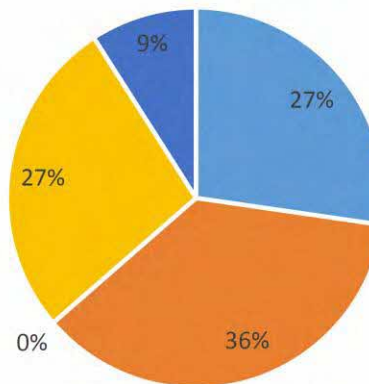
2	2 あなたは、勤務を要しない日に月平均でどの程度勤務していますか。	
1	0日～1日	55%
2	2～3日ぐらい	9%
3	4～5日ぐらい	36%
4	6～7日ぐらい	0%
5	8～9日ぐらい	0%
6	10日	0%

2 あなたは、勤務を要しない日に月平均でどの程度勤務していますか。



4	4 あなたは現在、仕事の内容や職場の人間関係でストレスを感じていますか。	
1	感じていない	27%
2	どちらかというと感じていない	36%
3	どちらともいえない	0%
4	どちらかというと感じている	27%
5	強く感じている	9%

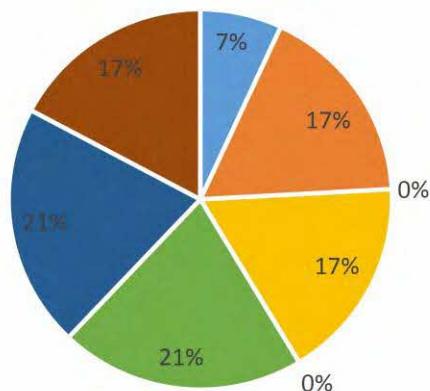
4 あなたは現在、仕事の内容や職場の人間関係でストレスを感じていますか。



- 1 感じていない
- 2 どちらかというと感じていない
- 3 どちらともいえない
- 4 どちらかというと感じている
- 5 強く感じている

7	7 現任校では、超過勤務の要因となっていると感じる業務について3つ選択してください。	
1	担当する授業時数	7%
2	授業準備	17%
3	成績処理	0%
4	生徒指導	17%
5	保護者対応	0%
6	校務分掌業務	21%
7	会議や打ち合わせ	21%
8	その他(下の欄へ)	17%

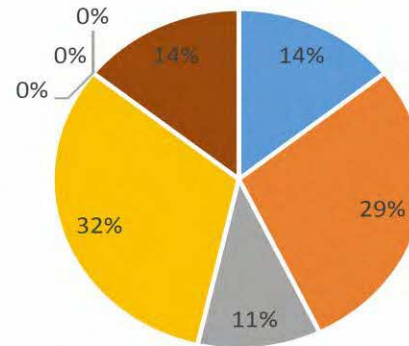
7 現任校では、超過勤務の要因となっていると感じる業務について3つ選択してください。



- 1 担当する授業時数
- 2 授業準備
- 3 成績処理
- 4 生徒指導
- 5 保護者対応
- 6 校務分掌業務
- 7 会議や打ち合わせ
- 8 その他(下の欄へ)

8	8 超過勤務を行った理由について、次の選択肢から3つ選択してください。	
1	業務量が多い	14%
2	勤務時間外に実施される活動への業務(部活動指導含む)	29%
3	提出物の集計など事務的な作業	11%
4	納得できるまで仕事に取り組みたい	32%
5	仕事を見直す雰囲気がない	0%
6	長時間働くことが評価される	0%
7	職場に帰りづらい雰囲気がある	0%
8	その他(下の欄へ)	14%

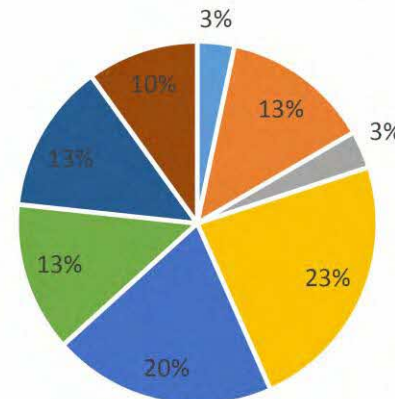
8 超過勤務を行った理由について、次の選択肢から3つ選択してください。



- 1 業務量が多い
- 2 勤務時間外に実施される活動への業務(部活動指導含む)
- 3 提出物の集計など事務的な作業
- 4 納得できるまで仕事に取り組みたい
- 5 仕事を見直す雰囲気がない
- 6 長時間働くことが評価される
- 7 職場に帰りづらい雰囲気がある
- 8 その他(下の欄へ)

9	9 超過勤務の縮減や業務負担の軽減に効果があったと感じている取組について全て選択してください。	
1	最終退勤時間の設定	3%
2	定時退勤日の設定	13%
3	学校閉庁日の設定	3%
4	部活動の複数体制による休養日の設定	23%
5	SSSの配置によるB日課の設定	20%
6	家庭訪問の廃止、学校だよりの隔週発行	13%
7	学校行事の見直し	13%
8	その他(下の欄へ)	10%

9 超過勤務の縮減や業務負担の軽減に効果があったと感じている取組について全て選択してください。



- 1 最終退勤時間の設定
- 2 定時退勤日の設定
- 3 学校閉庁日の設定
- 4 部活動の複数体制による休養日の設定
- 5 SSSの配置によるB日課の設定
- 6 家庭訪問の廃止、学校だよりの隔週発行
- 7 学校行事の見直し
- 8 その他(下の欄へ)

今年度効果  
があった取  
組

- 部活動の複数体制による休養日の設定
- B日課の設定
- 定時退勤日の徹底
- 職員室の書棚や金庫等整理整頓

今後の業務  
改善へのア  
イディア

- 職員室内の先生方一人一人の棚の片づけ
- 学年の保護者説明会、PTA業務従事への割り振り
- **個人定時退勤日の設定**
- **退勤する時間(5時?)とかにチャイムを鳴らす**
- 職員会議や朝の打ち合わせでの提案者が提案物をそのまま読み上げることをやめる
- 退勤しやすい雰囲気づくり(「すみません。」「お先に失礼します。」の「**すみません**」の廃止)
- 評価の二期制
- **職員会議の廃止**

# まとめ

## 推進する上での 配慮事項

- R元年度から先生方の意見を取り入れながらボトムアップで改革を進めてきたこと
- 組織として動くことを大切にし、風通しのよい職場環境や人間関係を構築していること
- ミドルリーダーが中心となり推進していること
- 部活動指導員の配置など、教育委員会も積極的に働き方改革を後押ししてくれていること

## 今後の取組

- 教職員のアイデアを形にしていく。  
(短期的なものはすぐに成果を長期的なものにはアクションを)
- 教職員の意識改革

「長時間働くことがすごい！頑張っている！」という考え方がなくなった。(アンケートより)

主体的な学習者は主体的な指導者から育つ

…さらに改革を進めていきたい